

う  
れ  
あ  
い

発行／西区井口明神学区社会福祉協議会

題字／森井 一幸 広大名誉教授

町別世帯数
草津新町二丁目 848
井口明神一丁目 558
〃 二丁目 337
〃 三丁目 388

(平成30年10月末日現在)

震災等、様々な災害により犠牲となられた多くの御靈に、深く哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

さて、本年四月の定期異動で、井口中学校校長として、昇任いたしました。三年前、教頭として、着任しましてから、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様には、たいへん大きな力で支えていただきました。



九月十五日（土）、サンプラザにて、ふれあい敬老会が催されました。今年は八十九名の方が参加されました。

地域包括支援センターの職員さんから、お話しを聞きました。広島市の平均寿命は、全国平均を上回っていますが、健康寿命は、男性二十七位、女性四十六位だそうです。高齢社会における健康寿命を延ばす為には、運動、栄養、口腔ケア、社会や地域への参加が、大切だと言わされました。

児童・先生・保護者・地域の方々が集い、ふれあいを深める場のふれあい広場。

午前の部は子ども達のふれあい発表会。午後の部は遊びと食バザーで賑やかな一日となりました。



## こんにちはネット

井口明神学区では、高齢者を見守る「こんにちはネット」を行っています。詳しいことは地域包括支援センターまで。

☎ 082-501-6681  
又はお近くの民生委員へ。

## 校長となつて

広島市立井口中学校長 清水 克宏

域で活動するボランティア活動。勉学だけでなく、様々な場面で、生徒は期待に応えてくれます。

保護者の方々も P.T.A 活動をはじめとして、本校教育活動を通じて、暖かい言葉をかけてください。

地域の皆さんも毎日、子どもたちの見守りや行事の支援を通して、暖かい言葉をかけてください。

生徒は期待に応えてくれます。

保護者の方々も P.T.A 活動をはじめとして、本校教育活動を通じて、暖かい言葉をかけてください。

老人クラブ明神若竹会  
ゆうゆうカレッジ  
薬との上手なつきあい方

一、かかりつけの薬局を決めて「おくすり手帳」も作ってもらひ、いつも持ち歩きましょう。災害時、急病、旅先などで、あなたを助けています。

二、のみ薬はコップ一杯の水か白湯で飲みましょう。薬は一合の水に溶けて効くようにで

きています。

三、お薬を人からもらったり、あげたりしないようにしま

しょう。薬事法違反になる事

があります。

四、お薬の使用時は清潔な手を

がります。

心掛けて使用しましょう。

等、薬との上手なつきあいに

心掛けて、健康に過ごすよう

いたしましょう。

心掛けて使用しましょう。

心掛けて、健康に過ごすよう

いたしましょう。

○お知らせ  
ふれあいの窓  
〔広島の方言〕  
〔井口の食材〕

○大健闘おめでとう井口中学校  
第三十五回NHK杯  
全国中学校放送コンテスト  
ラジオ番組部門最優秀賞  
〔井口の食材〕

○お知らせ  
ふれあいの窓  
〔広島の方言〕  
〔井口の食材〕



平成三十年大阪府北部地震義援金として、五千円。平成三十年七月広島県豪雨災害義援金として、一万円を西区公社を通じて井口明神社協から送らせていただきました。

平成三十一年一月十三日(日)  
井口明神二丁目公園





各町内会で納涼大会が行われました。町内や子ども会の役員さんが朝から準備をして下さり、夕方になると町内より大勢の人々が集まりました。子ども達もスーパー・ボールすくいやゲームを楽しんでいました。恒例のカレー・焼きそば、おでん、ビールなどの屋台には長い行列ができました。最後にはお楽しみの抽選会があり、賑やかに幕を閉じました。

が朝から準備をして下さり、夕方になると町内より大勢の人々が集まりました。子ども達もスーパー・ボールすくいやゲームを楽しんでいました。恒例のカレー・焼きそば、おでん、ビールなどの屋台には長い行列ができました。最後にはお楽しみの抽選会があり、賑やかに幕を閉じました。

## 井口明神小の児童が躍進

井口明神小学校校長 藤田誠吾

毎年、八月には、広島市小学校児童水泳記録会がビッグ・ウェーブで、十月には、広島市小学校児童陸上記録会がビッグ・アーチで開催されます。井口明神小学校の五・六年生の児童から希望者を募り、「自己ベストを出す」ことを目標に練習し、大会に臨みます。透き通る秋空の下、広島市小学校児童陸上記録会が、始まり

ました。五年生の半田恵太くんです。中には、今年度広島市でトップの記録を出した児童がいました。五年生男子百メートル走で「四秒二六」という記録です。参加した児童一人一人が自己ベストを目標として挑戦したことなどを伝えるとともに、児童や保護者、地域の励みになることを願い紹介します。

未来の宝である子ども達の成長を見守つて参ります。そして、次の大会も「全心一笑」をスローガンにチャレンジしますので、見守り、応援をどうかよろしくお願いします!!

五月二十日、井口明神小学校体育館で、防災士の的場さんより防災に関する話を聴きました。

自然災害には地震・台風・大雨など思いつきますが、忘れられているのが火山による災害です。

広島でも三瓶山噴火により、火山灰が降った記録があるとのことです。

火山灰は精密機器に入り込み機能を麻痺させてしまうのでラップを用いて保護をするとよいそうです。

地震では倒れた家具の下敷きになる事故が多いので家具転倒防止の対策も大切です。

又、割れたガラス等から足を守り、頭を庇いながら自分を守り子どもも守ることも考えておきたいこと。

災害時に限らず、信用できる新しい情報の入手(テレビやラジオ、気象庁の発表・県や市の緊急速報など)普段から少しでも災害に備える知識を蓄えることは大切だと感じました。

後半はリラックスしてミニテニスで汗をかきながら楽しみました。

以上しっかりと睡眠を取るとエネルギーを貯めることができます。

二、睡眠時間の目安として七十歳未満は六時間程度、七十歳以上は五時間半程度が良い。

三、夕方以降のうたた寝は避けた方が良い。寝るためのエネルギーを貯めるためです。

四、寝る時は体温が下がると眠くなります。体温が下がると眠くなります。

以上しっかりと睡眠を取るとエネルギーを貯めることができます。

二、睡眠時間の目安として七十歳未満は六時間程度、七十歳以上は五時間半程度が良い。

三、夕方以降のうたた寝は避けた方が良い